

越前和紙縁起細工

「神紙からの

贈りもの」

2024

10/4 金 ▶ 12/23 月

開館時間 / 9:30-17:00 (最終入館 16:30)  
休館日 / 毎週火曜日  
入館料 / 300円 ※高校生以下無料  
※卯立の工芸館と共通

会場 / 越前和紙の里 紙の文化博物館





# 古典的な使われ方ではなく、新しいカタチで和紙に親しむ

「神紙からの贈りもの」は、日本伝統の吉祥紋様をモチーフに今の暮らしに通じる幸せのカタチを贈ります。日本では古来より「白い紙は神に通じる」万物を清めるものとされ、神仏に祈りを捧げる神聖な行事や日々の暮らしの中で用いられてきました。この白い縁起細工は、1500年の歴史を持つ「紙の神様」を祀る越前和紙の里で、伝統の技を今に漉き継ぐ産地職人の方々の和紙を用いて仕立てたものです。混迷し続ける時代に、「神紙からの贈りもの」は、「The village of the Paper Goddess 越前和紙の里」から「Well-being 幸せへの願い」をあなたに届けます。



「川上御前」の贈りもの

## 第一章

神紙 カミガミから生まれるカタチ  
SDGs

白い縁起細工は、国の重要無形文化財岩野市兵衛氏の「越前生漉き奉書」の貴重な端紙で作られています。様々な長さや太さの端紙素材に、巻く、たわめるなど、手先の力を加えることで四角い紙面のままでは見えない、強くてしなやかな素材の力と輪郭を見出すことができます。第一章ではカミガミの端々から生まれる様々なカタチを紹介します。



紫式部

## 第二章

越前の里 今昔ものがたり  
The village of the Paper Goddess

「紙の神様」をお祀りする岡太神社・大瀧神社がある「越前和紙の里」では1500年もの間、職人たちの伝承と挑戦の営みにより上質な和紙が漉き継がれています。第二章では越前和紙の里のストーリーやトピックスを縁起細工で紹介いたします。



紅葉

## 第三章

くらしと四季の飾りたち  
Well-being

春夏秋冬がある日本では、四季の移り変わりを愛でるまなざしと、人々が育んだ美しい吉祥紋様や伝承行事があります。第三章では「Well-being 幸せへの願い」を込めて、越前和紙とともに過ごすぐらしを紹介します。



重色小箱（かさねいろ）

## 第四章

幸せを結ぶ 贈りもの  
The presents for happiness

幸せのカタチが人と人を結ぶ。第四章では越前和紙とモノコとの結びを提案した贈りものたちを紹介します。木箱に仕立てた「縁起小箱」は「贈る・飾る・仕舞う」という一連の行為を軽やかにし、様々な国の生活シーンやスペースで気軽に和文化を楽しんでいただけます。

### ワークショップのご案内

ペーパータイリングの技法を用いた和紙細工のカードを作ります。また、ワークショップ後は、山本一恵さんとともに展示を解説付きでご案内いたします。

日時 11月16日(土) 13時~16時  
12月1日(日) 13時~16時

場所 紙の文化博物館

参加費 各回 3,500円(税込)※入館料・道具代・材料費込み

定員 各回 5名(要予約)

紙の文化博物館までお電話ください。

TEL: 0778-42-0016



### 作者プロフィール

山本一恵 やまもと かずえ

福井県福井市出身 福井県工業技術センター(主任研究員)

業務を通じ、越前和紙や漆器をはじめとする伝統工芸の素材や技法等に興味と知見をもつ。数年前よりライフワークとして、ペーパータイリング(紙を巻き、装飾する技法)などの紙細工・加工の技法を習得。越前和紙素材の可能性と暮らしへの提案を発信する創作に取り組む。国の重要無形文化財 岩野市兵衛氏ご家族とご縁を頂き、「越前生漉き奉書」の端紙を用いた作品づくりをはじめ、産地職人の方々と交流を深めている。

2021年 越前和紙の里 紙の文化博物館主催「神と紙遊び展」開催

2023年 岡太神社・大瀧神社「十一面観音菩薩」縁起飾りを奉納等、越前和紙の里の展示企画や製品開発に携わる

### 紙の文化博物館限定 記念グッズ販売

越前和紙で作られた縁起小箱と縁起細工プローチをご用意しております。



越前和紙の里  
紙の文化博物館  
Paper & Culture Museum



〒915-0232 福井県越前市新在家町 11-12 TEL 0778-42-0016 和紙の里 HP  
Email museum@echizenwashi.jp



米原IC~武生IC(北陸自動車道1時間)  
金沢西IC~武生IC(北陸自動車道1時間)  
舞鶴西IC~武生IC(舞鶴自動車道1時間40分)  
武生ICから約10分

大塚~敦賀~武生(約1時間40分~)  
名西線~敦賀~武生(約2時間~)  
北陸新幹線 東京~福井(約3時間40分)  
北陸新幹線「越前たけふ駅」から車で約10分  
ハビライン武生駅より福祉バス南越前線、池田線「和紙の里」下車